



自分の手で子供の命を守る！

I.K

少年課 児童虐待対策係

平成22年採用 巡査部長

福岡県立三井高等学校 卒業

児童虐待事案に関すること

警察官になったきっかけを教えてください！

私は、身体を動かすことが好きなので、将来は「身体を使った仕事で地元貢献したい」という思いを持っていました。高校3年生の頃に福岡県警察が主催する業務説明会に行き、鑑識作業の体験や白バイ走行訓練の見学をして、警察官の仕事内容と魅力をたくさん知り、その説明会で、マスコミの方々から取材を受けて、「白バイ隊員になりたいです。」と話していた姿がテレビで放映されました。しかし、今まで白バイ隊員として働く機会はありませんが、警察官になる夢を叶えることが出来てよかったと思っています。

警察官のやりがいを教えてください！

私は、県警本部の少年課で仕事をしており、福岡県内で発生している児童虐待事案を取り扱ったり、児童虐待事案に関係する児童相談所等の関係機関との連携を図ったりしています。時に、劣悪な環境で生活している子供や卑劣な虐待を目にすると、警察官としてだけでなく子を持つ親として、悲しさや憤りを感じていますが、一方で、被害に苦しむ子供を無事に救えた時には、何にも代え難い達成感とやりがいを感じています。

「仕事における印象に残ったエピソード」について教えてください！

私が警察署の少年係で仕事をしていた時に、関わった少年から「Iさんのおかげで将来の夢ができた」と言ってもらえたことが嬉しくて心に残っています。

その少年は、中学生当時、何かと問題行動があり、いわゆる不良少女でした。私は「この子を更生させたい」という気持ちから、何度も話を聞いたり、時には厳しく指導したりする中で、少しずつですが、少年の表情が穏やかになり、明るさを取り戻して発言も前向きになっていきました。その少年は、今では「看護師になりたい」と自分の目標を見つけ、専門学校で頑張っています。自分が携わった少年が更生して活躍している姿を見ると、とても嬉しく感じます。

警察学校での生活について教えてください！

警察学校は、一人前の警察官になるために「必要な知識」や「強靱な肉体と精神力」を養う場所です。同じ志を持つ仲間と同じ釜の飯を食べ、切磋琢磨し勉学やトレーニングに励みます。警察官の勉強は、法律の勉強など難しいと感じるかもしれませんが、他の人も警察の勉強をしたことなんかありませんし、警察学校でのスタートはみんな同じなので、コツコツと勉強することが大切です。現在の職場には、警察学校の時にお世話になった教官や助教方と一緒に仕事をしており、相談を聞いてもらったり、食事に行ったりしています。

後輩たちへのメッセージをお願いします！

警察官の仕事は、とても幅広い職種があります。

地域住民に身近な交番の地域警察官、事件捜査する刑事、交通の取締りをする白バイ隊

員、DV・ストーカーや児童虐待などの人身安全関連事案を取り扱う警察官、県民と警察の融和を図る音楽隊など様々です。漠然と「困っている人を助けたい。守りたい」と思っているだけの方もいるかもしれませんが、仕事の中で様々な経験や知識を積み、自分がやってみたいと思う仕事がきっと見つかると思います。私と一緒に県民の安全と安心を守りましょう。